

別紙

※ 3の(2)の欄「日常生活動作の状況」は、次の状態を参考として記入してください。

事項	自分で可	一部介助	全快介助
歩行	◎ つえ等を使用し、かつ時間がかかっても自分であるける。	◎ 付添いが手や肩をかせば歩ける。	◎ 歩行不可能
排泄	◎ 自分で昼夜とも便所ができる。 ◎ 自分で昼は便所、夜は簡易便器を使ってできる。	◎ 介助があれば簡易便器でできる。 ◎ 夜間はおむつを使用する。	◎ 常時おむつを使用している。
食事	◎ スプーン等を使用すれば自分で食事ができる。	◎ スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる。	◎ 臥床のままで食べさせなければ食事ができない。
入浴	◎ 自分で入浴できて洗える。	◎ 自分で入浴できるが、洗う時だけ介助を必要とする。 ◎ 浴槽の出入りに介助を必要とする。	◎ 特殊浴槽を利用している。
着脱衣	◎ 自分で着脱できる。	◎ 手を貸せば着脱できる。	◎ すべて介助しなければならない。

※ 4の「精神状況」の欄は、次の状態を参考として記入してください。

事項	軽度	中度	重度
記憶障害	◎ 物忘れ、置忘れが目立つ。	◎ 最近の出来事がわからない。	◎ 自分の名前がわからない。 ◎ 寸前のことも忘れる。
失見当	◎ 異なった環境におかれると、一時的にどこにいるのかわからなくなる。	◎ 時々自分の部屋がどこにあるのかわからない。	◎ 自分の部屋がわからない。